

令和7年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(藤沢小学校)

平均正答率

1 自校の平均正答率と県の平均正答率との比較

教科	国語			算数		
学年	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小	下回った	下回った	下回った	同等	下回った	下回った
埼玉県	52.5	62.8	59.3	66.2	48.3	52.4

2 自校の学力レベルと県の学力レベル

教科	国語			算数		
学年	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小	5-C	6-C	6-A	4-A	5-C	5-A
埼玉県	5-B	6-B	7-C	4-A	5-B	6-C

3 自校の学力の伸びと県の学力の伸び

教科	国語			算数		
学年	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小		3	2		2	1
埼玉県		3	2		2	2

児童生徒質問紙調査の結果と分析

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値(単位 %)

		小4		小5		小6	
質 問 事 項		藤沢小	埼玉県	藤沢小	埼玉県	藤沢小	埼玉県
深谷の子6つの誓い	・将来の夢や目標を持っている	96.1	90.6	94.7	88.5	90.4	83.9
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	67.5	78.6	76.0	77.0	80.8	77.4
	・自分からはっきり挨拶をすることができている	76.6	81.5	82.7	82.0	89.0	84.5
	・脱いだはき物のかかとをそろえることができている	74.1	77.8	82.7	80.7	89.0	87.4
	・相手の気持ちを考え、やさしい言葉遣いができている	85.7	85.5	86.7	86.9	91.8	89.4
	・勉強するときは、最初に計画を立ててから始める	61.0	54.2	42.7	49.2	60.3	51.6
	・休日などの学校が休みの日に1日当たり1時間以上勉強している(塾等を含む)	51.9	52.8	38.7	54.0	57.5	53.9
学習等への関心	・授業で学んだことを、日常の生活に生かせると感じた	81.8	75.6	77.3	76.0	83.6	77.5
	・将来どの学校まで進みたいと思いますか【大学以上】	31.2	36.6	30.7	67.4	31.5	40.0
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	66.2	73.5	76.0	70.5	78.1	66.5
授業について	・授業を通して学んだ内容についてさらに詳しく知りたい、学びたいと思った	83.1	78.6	81.3	74.1	75.3	69.0
	・課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをもてるようになった	83.1	75.9	92.0	79.8	84.9	80.3
	・国語や算数の授業で、週1～2回程度以上タブレットを使っていた(2項目の平均として)	90.2	45.1	76.0	48.9	72.6	57.1
	・昨年度、週2回以上、タブレットを家に持ち帰って、宿題含めて学習に利用した	20.1	21.6	29.3	24.5	39.7	23.4
その他	・学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	94.8	94.2	94.7	94.8	98.6	94.8
	・学校の友達は自分のよいところを認めてくれた	87.0	85.3	88.0	90.0	93.2	92.4
	・学級での生活は楽しい	93.5	94.4	94.7	92.8	97.3	92.3

【質問紙分析】

- ・ さらに知りたいという探求心が高い傾向にありました。また、友達との協働学習から自らの学びになっていることを実感している児童が多いことがわかりました。
- ・ 自分に自信をもって物事に取り組むことができる児童の割合が、県の平均よりも低い傾向にありました。（失敗を恐れなくて挑戦、挨拶）
- ・ 進学について考えている児童の割合が少ない傾向にありました。

伸びが見られた学級での取組

【学級】

- ・ 全体が落ち着いて学習している学級ほど、学習成果が出ています。
- ・ 授業の中で、自力で問題を解決するなどの主体的な学習を進めていると同時に、技能習得のためのドリル学習と友達との協働学習などをバランスよく実施しています。
- ・ 同じ問題を繰り返し取り組ませたり、できる問題よりも少し難しい問題に取り組ませたりしています。

一人一人をより伸ばすための取組

- ・ 質問「課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをもてるようになった」と答えている児童ほど、国語での学力の高さが見られました。自分の考えを言葉にして発表したり、友達の意見を聞いて自分の意見を持ったりすることで、学習内容を自分のものになっていると思われます。協働的な学習を推進すると同時に、自分の意見を言えるように、発表の仕方についても学んでいきます。
- ・ 質問「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している」と答えている児童ほど、学力が高い傾向にありました。特に、算数で顕著に見られました。授業でたくさん声を掛け、褒め、励ましながら、最後まであきらめることなく問題に挑戦できるようにしていきます。